

第103期 WEB中間株主通信

2024年4月1日 ▶ 2024年9月30日



Evolution for Customers

— 全進で未来へ"シンカ" —

株主の皆様には日頃より当社へのご支援を賜りまして、心よりお礼申し上げます。

さて、先日、中間決算の発表をいたしました。株主の皆様には当社の状況、そして今後の見通し等を詳細にお伝えできればと思います。ご一読いただけますようよろしくお願い申し上げます。

株式会社ヒガシトゥエンティワン
取締役 代表執行役社長 児島 一裕

Q1 2025年3月期中間期業績の評価と今後の業績見通しについて教えてください。

神戸西LC※の開設等の業容拡大を着実に進め、当中間期の業績は売上高219億円（前年同期比12.5%増）と過去最高を更新したものの、M&A取得関連費用等の一時費用により経常利益は11億67百万円（前年同期比3.2%減）となりました。

※LC：ロジスティクスセンターの略（以下同様）

通期では付加価値の高い業務の継続や大型3PLセンター（流山LC、鳴尾浜LC、北大阪LC）の収益化により、増収増益を見込んでおります。

【2025年3月期中間期の業績評価】

売上高は、大手eコマース向け業務の神戸西LCの開設、新紙幣対応の精密機器の配送・設置業務や大手インフラ会社向け資材販売の取扱物量が増加したことなどにより増収となりました。

一方で経常利益は、2024年6月の株式会社ネオコンピタンス買

収による取得関連費用（80百万円）や大手eコマース向け的大型新倉庫の立上げの為の一時費用、さらには2024年7月の大手eコマース向けドリンク事業の大規模拡張移転に伴う各LCの再編の為の移設費用等により減益となりました。

【今後の業績見通し】

下期は、8月より稼働している大型3PLセンター（川西LC）や第3四半期からの株式会社ネオコンピタンスの連結開始等があり、通期でも増収を見込んでおります。また、前年度に引き続き、幅広い事業での成長に向けた車両・設備・人材への投資が計画されているものの、新紙幣対応による精密機器の配送・設置等の付加価値の高い業務が継続することや、大型3PLセンター（流山LC、鳴尾

浜LC、北大阪LC）の収益化が進むことにより、通期では増益の見込みです。

売上高については425億円（前年同期比4.6%増）、営業利益24.5億円（同11.9%増）、経常利益26億円（同12.6%増）、親会社株主に帰属する当期純利益16.4億円（同8.8%増）を予想しています。



(百万円)

	2025年3月期連結業績予想		【ご参考】 2024年3月期実績
	金額	前期比	金額
売上高	42,500	4.6%増	40,635
営業利益	2,450	11.9%増	2,190
経常利益	2,600	12.6%増	2,309
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,640	8.8%増	1,506
1株当たり 当期純利益（円）	124.05	—	114.49

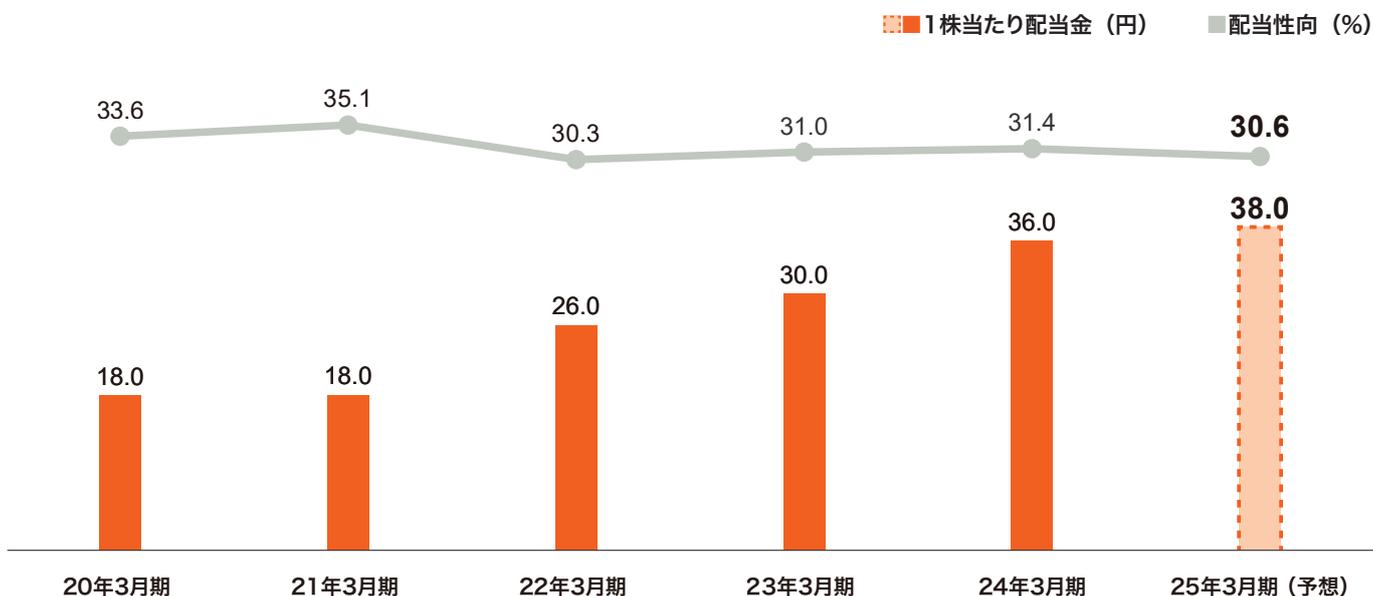
Q2 株主還元の方針について教えてください。

期末配当を前期の36円から2円積み増し、38円（配当性向30.6%）とさせていただきます。

当社では、株主還元について長期的発展の礎となる財務体質の強化と、安定配当の維持を基本としつつ、成長により獲得した利益を連結配当性向30%以上を目安に還元する方針を掲げています。

2025年3月期については、2024年3月期の1株当たり36円から2円積み増し、1株38円とさせていただきます。

1株当たり配当金・配当性向の推移



Q3 持株会社体制への移行の目的について教えてください。

当社グループを取り巻く環境が大きく変わる中で、更なるステージアップを見据え、グループガバナンスを一層強化し、事業拡大・企業価値の向上を追求するために、持株会社体制へ移行することといたしました。

【移行の背景と目的】

当社は、「安全」と「安心」を大切に物流事業を通じ社会に奉仕することを経営基本方針として、創業以来、運送事業を中心としながら、オフィス移転・ビルデリバリー・3PL・介護サービス等の事業の多角化を進めてまいりました。

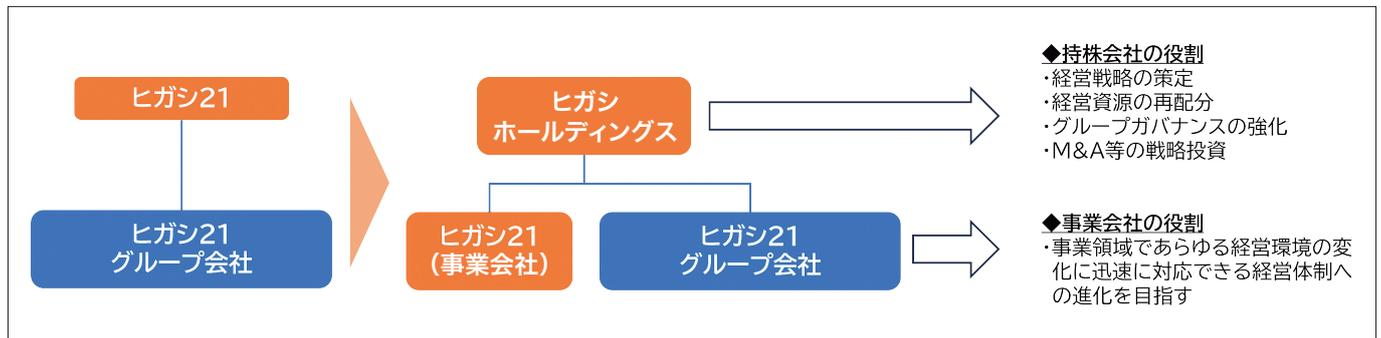
現中計（中期経営計画2026）では「成長の礎を糧に飛躍する3年」をテーマとして更なる事業成長に取り組み、2024年3月期には売上高406億円、経常利益23億円と過去最高の業績を記録するとともに、この10年間では、売上は2倍、経常利益は3倍と大きな成長を遂げております。

働き方改革関連法に伴う2024年問題、労働力人口の減少、気候変動への対応等、当社を取り巻く環境が大きく変わる中で、更なるステージアップを見据え、グループガバナンスを一層強化し、事業拡大・企業価値の向上を追求するために、持株会社体制へ移行することといたしました。

持株会社体制への移行方法は会社分割（吸収分割）の方式にて行い、当社を分割会社とする吸収分割により、分割する事業を当社100%出資の子会社である分割準備会社に承継し、当社は商号を「株式会社ヒガシホールディングス」に変更することを予定しております。

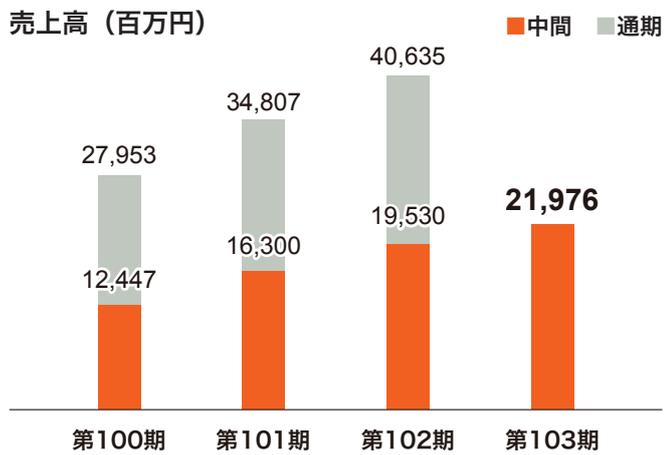
移行時期につきましては、当社臨時株主総会で関連議案が承認されますこと、及び必要に応じ関係官公庁の許認可等の承認が得られることを条件として、2025年4月を目途に持株会社体制へ移行することとしており、当社は持株会社として引き続きスタンダード市場上場を維持いたします。

これらの移行により、持株会社は経営戦略の策定、資源の再配分、グループガバナンスの強化を中心としたグループ経営に特化し、事業会社はそれぞれの事業領域で、あらゆる経営環境の変化に迅速に対応することで、グループ全体として、更なるステージアップに向けて、柔軟かつ強靱な経営体制へと進化することを目指してまいります。

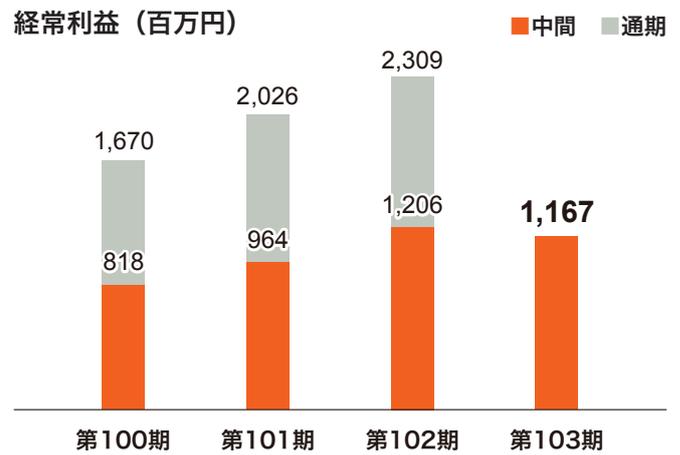


決算ハイライト

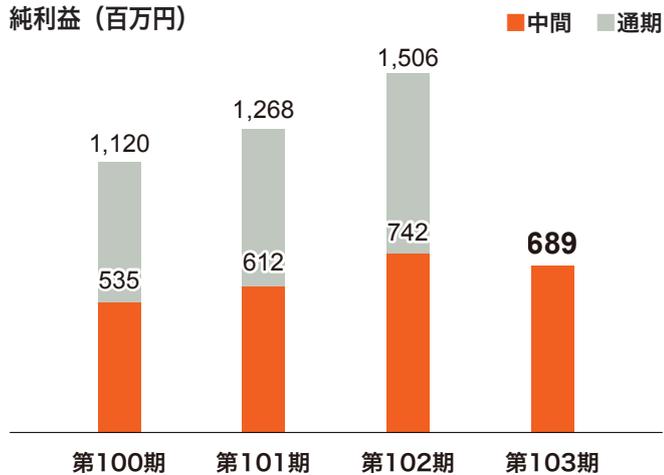
売上高 (百万円)



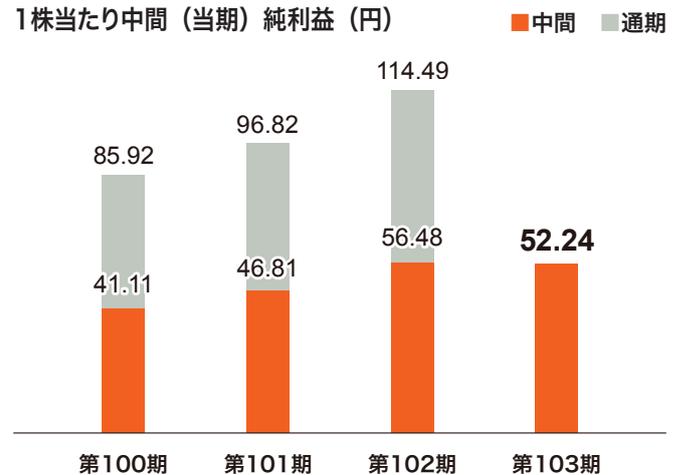
経常利益 (百万円)



親会社株主に帰属する中間 (当期) 純利益 (百万円)



1株当たり中間 (当期) 純利益 (円)

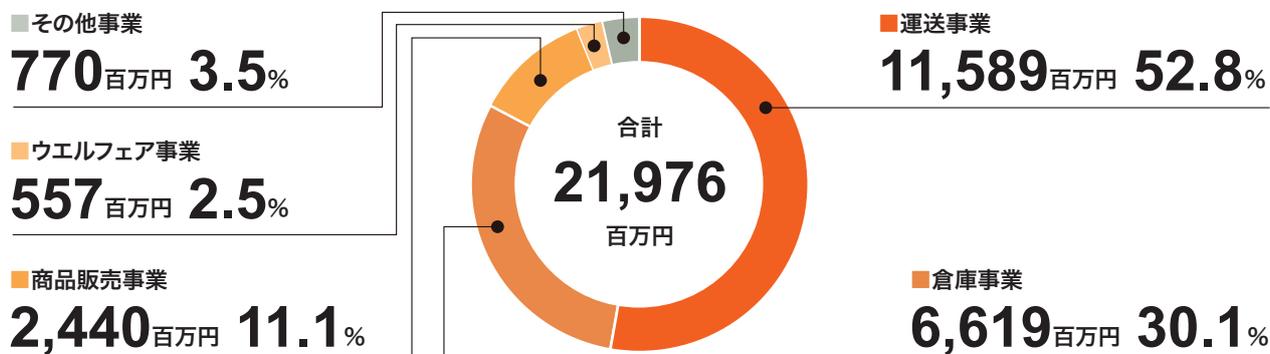


(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

事業の概況

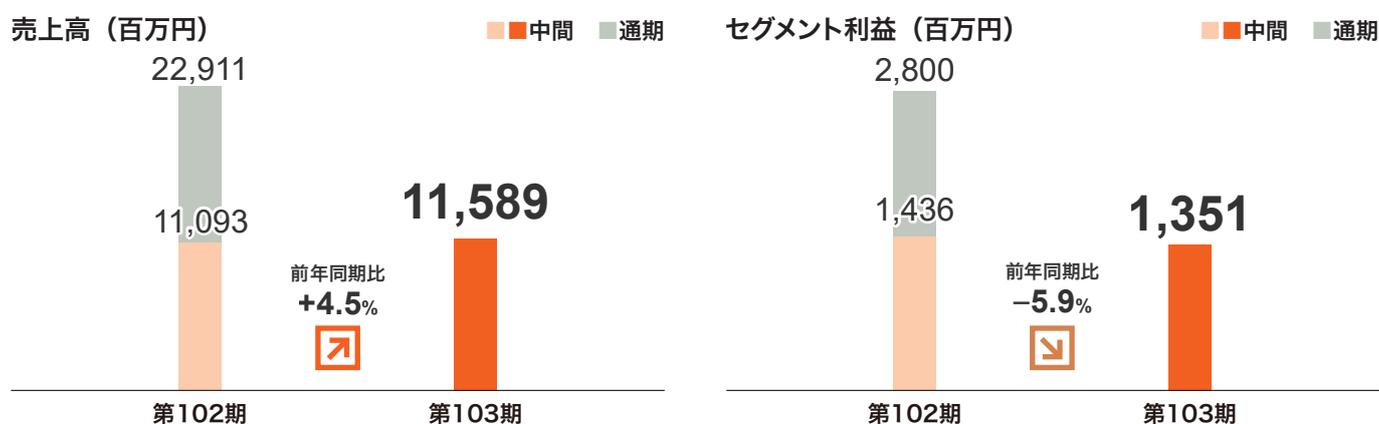


セグメント情報



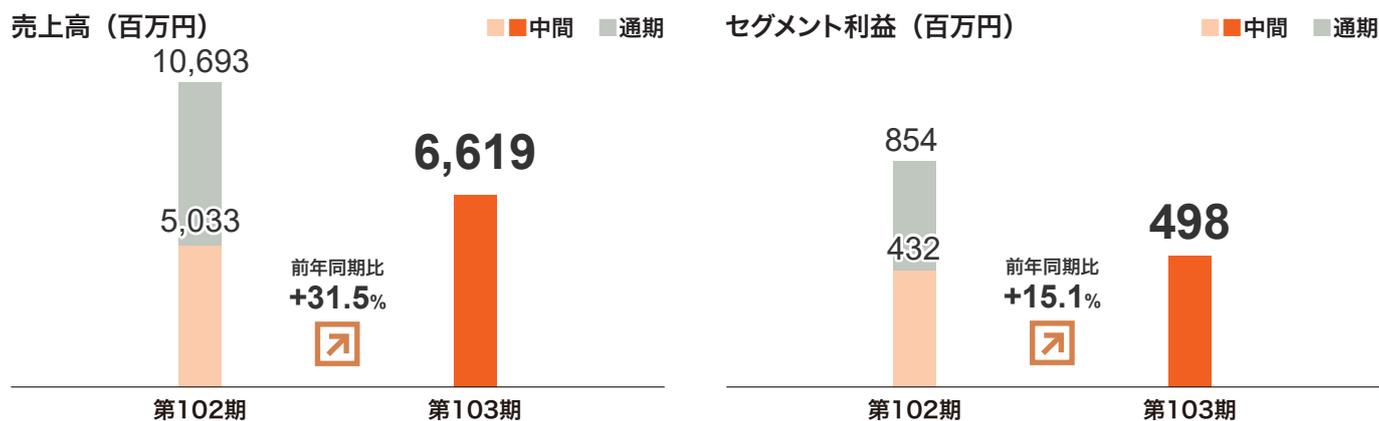
運輸事業

当事業につきましては、売上高は115億89百万円（前年同期比4.5%増）となり、セグメント利益は13億51百万円（同5.9%減）となりました。これは主に、新紙幣対応の精密機器配送・設置業務や大手e-コマース向けの配送業務により売上が増加したものの、ITサポート事業における前年特需の反動や事業拡大に向けた人件費等の増加により、セグメント利益が減少したことによるものです。



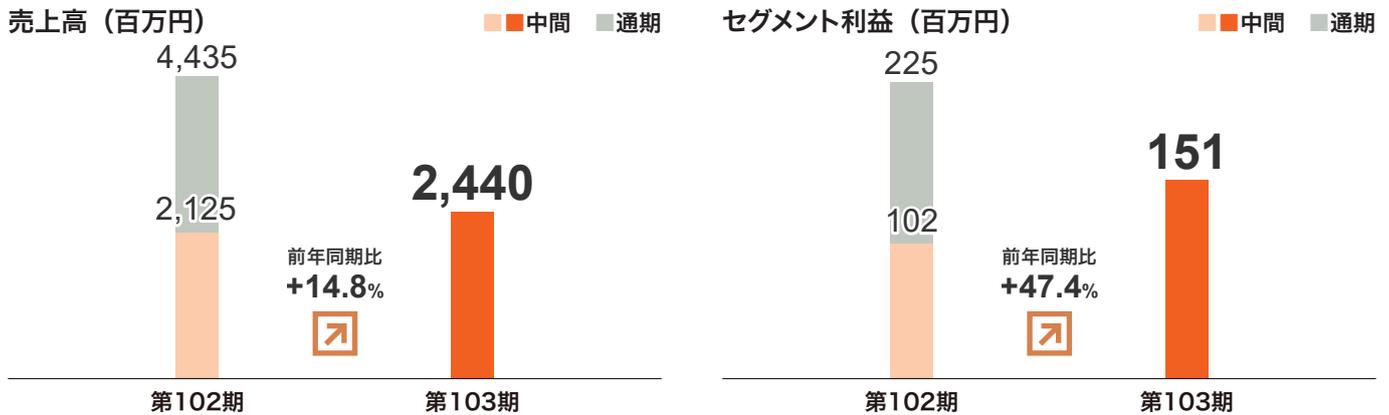
倉庫事業

当事業につきましては、売上高は66億19百万円（前年同期比31.5%増）となり、セグメント利益は4億98百万円（同15.1%増）となりました。これは主に、大手e-コマース向け業務の倉庫開設により売上が増加したことによるものです。



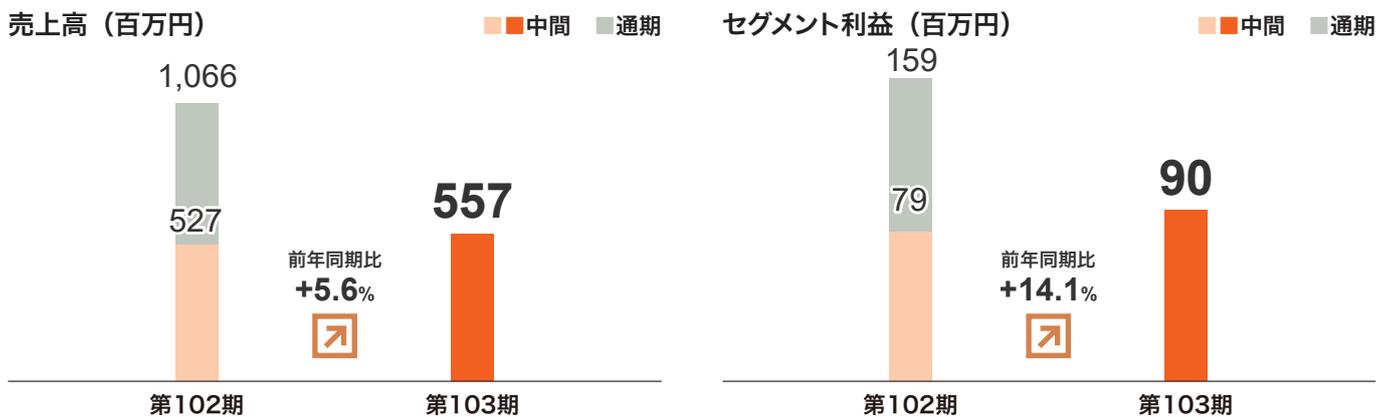
商品販売事業

当事業につきましては、売上高24億40百万円（前年同期比14.8%増）となり、セグメント利益は1億51百万円（同47.4%増）となりました。これは主に、大口得意先に対する資材販売業務が増加したことによるものです。



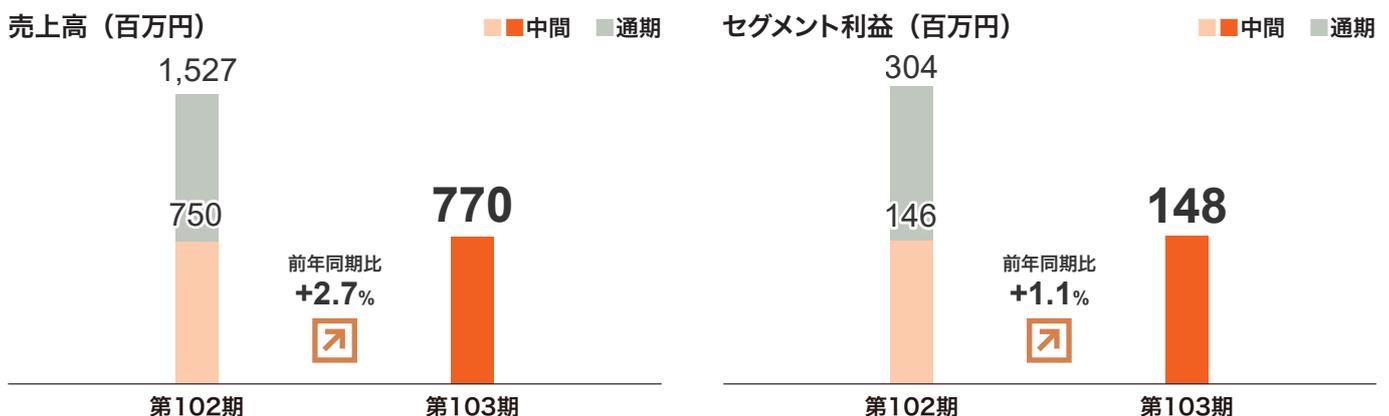
ウエルフェア事業

当事業につきましては、売上高5億57百万円（前年同期比5.6%増）となり、セグメント利益は90百万円（同14.1%増）となりました。これは主に、福祉用具の貸出しにより売上が増加したことによるものです。



その他事業

当事業につきましては、売上高7億70百万円（前年同期比2.7%増）となり、セグメント利益は1億48百万円（同1.1%増）となりました。これは主に、株式会社旅人における2024年4月からの価格改定により売上が増加したことによるものです。





TOPICS 1 ▶ 川西ロジスティクスセンターを開設しました

当社は3PL業務の新規受託に伴い、兵庫県川西市にグループ史上最大規模となる物流拠点「川西ロジスティクスセンター」を開設しました。当施設は、大阪府中心部より25km圏と、交通利便性に優れており、神戸や京都方面へのアクセスも良好で、近畿エリアの物流拠点としても優れた立地となります。

当施設のメリットと長年の歴史で培った豊富な物流ノウハウを最大限に活用し、お客様に最適で高品質な物流サービスを提供できるよう、更なるサービスレベルの向上を目指して取り組んでまいります。

▶川西ロジスティクスセンターの概要

倉庫外観

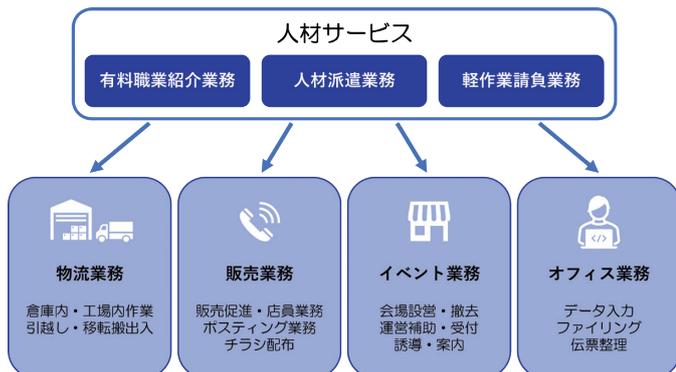


地図



建物名称	川西ロジスティクスセンター
所在地	兵庫県川西市石道門田1番1 →新名神高速道路「川西IC」から約800m →能勢電鉄妙見線「畦野駅」から徒歩約3.3km
賃貸面積	21,866坪（1棟） （倉庫・パース 20,660坪、事務所 1,206 坪）
稼働開始	2024年8月

TOPICS 2 ▶ 株式会社ネオコンピタンスがグループ会社となりました



2024年6月に株式会社ネオコンピタンス（東京都千代田区）のグループ会社化を発表いたしました。

同社は埼玉県を中心とした拠点ネットワークを構築しており、「近隣在住の派遣スタッフにとっての利便性」と「物流事業を営む派遣先顧客の人材確保ニーズ」の両方を満たす人材派遣事業を強みとしております。

今回のグループ化によりネオコンピタンスは、当社グループ会社や当社取引先などへの人材派遣、派遣スタッフの安定就労先拡大による事業の拡大が可能となり、当社グループは、首都圏エリアで展開する3PL事業、オフィスサービス事業、ビルデリバリー事業等での安定的な人材の確保が可能となります。

当社グループでは更なる事業成長に向けて、シナジー効果を見込める企業とのM&Aを今後も積極的に検討してまいります。

TOPICS 3 ▶ 2024年度上半期のCSRに関する取組をご紹介します

当社グループでは、太陽のようにあたたかく、ひまわりのようにやさしい気持ちで子どもたちの未来を応援したいという思いを「ひまわりプロジェクト」と名付け、子どもを軸とした様々な支援活動を行っています。

①NPO法人ライツオン・チルドレンへのPC寄付

NPO法人ライツオン・チルドレンは、社会からの支援を必要とする子どもたちのために活動する非営利団体です。この度当社グループではPCの入れ替えに伴い、パソコン53台を寄付いたしました。寄付により得られた資金は、児童養護施設や里親家庭などで生活する子どもたちが公平に機会を持てるようにするための活動に使用されています。(PC寄付台数は累計で596台となりました。)



②こどもミュージアムプロジェクト関連の取組

一般社団法人こどもミュージアムプロジェクト協会が行っている「こどもミュージアムプロジェクト」は、子どもたちが描いた絵をトラックにラッピングすることにより、ドライバーや、それを見た周りの方に「やさしい気持ち」を広げることで交通事故の撲滅、危険運転ゼロにつなげようという活動です。当社グループではこの活動に共感し、取組に参画しています。

その一環として、グループ従業員やパートナー会社のお子様から「交通安全」に関する絵画を募集する「交通安全絵画コンテスト」を毎年行っており、入賞作品はラッピングトラックやお客様に配布するカレンダーに活用しています。本年度は103作品のご応募があり、下記作品が最優秀賞として選出されました。



幼児部門



低学年部門



高学年部門

また、プロジェクト啓発イベント「こどもミュージアムフェスタ (2024.10.13開催)」へ協賛企業として参加し、ラッピングトラックの展示協力やブース出店を行いました。当社ブースへの来場者は約650名と、盛況のイベントとなりました。



当社グループは「安全と安心を大切にして、物流事業を通じ社会に奉仕する」という経営基本方針のもと、子どもたちを安全・安心に育むことのできる社会の実現を目指し、引き続き様々な社会貢献活動に取り組んでまいります。



ひまわりプロジェクト

会社概要・株式の状況

会社概要 (2024年9月30日現在)

社名	株式会社ヒガシトゥエンティワン HIGASHI TWENTY ONE CO.,LTD.
設立	1944年12月
本社	大阪市中央区内久宝寺町三丁目1番9号 〒540-0013 TEL06 (6945) 5611 (代)
東京本社	東京都港区新橋一丁目18番16号日本生命新橋ビル9階 〒105-0004 TEL03 (6455) 7021
資本金	10億円
主なグループ事業内容	サードパーティ・ロジスティクス (3PL) 事業, 輸送事業, 倉庫保管事業, ドキュメントサービス事業, 物流加工事業, 事務所移転引越事業, IT関連事業, ビル内デリバリー事業, 介護福祉関連事業, 駐車場運営事業, オフィス関連サービス事業, 機密文書リサイクル事業, 産業廃棄物管理事業, 人材派遣事業
従業員数	連結従業員数1,588名 (単体従業員数693名)
グループ会社	ユートランスシステム株式会社 株式会社イシカワコーポレーション 株式会社FMサポート21 株式会社トランスポート21 株式会社ワールドコーポレーション ヒガシオフィスサービス株式会社 山神運輸工業株式会社 株式会社旅人 株式会社ネオコンピタンス

役員 (2024年9月30日現在)

取締役				執行役			
取締役	児島 一裕	社外取締役	江上 雅彦	社外取締役	勝田 達規	代表執行役社長	児島 一裕 [※]
取締役	山田 寛	社外取締役	樋口 真人	社外取締役	亀井 正明	常務執行役	山田 寛 [※]
取締役	田口 宗勝	社外取締役	大西 由紀			常務執行役	田口 宗勝 [※]
取締役	原田 昌也	社外取締役	脇 陽子			常務執行役	原田 昌也 [※]
						上席執行役	外園 千尋
						上席執行役	角野 公史
						上席執行役	新井 慶景

※は取締役を兼務しております。

執行役員 (2024年9月30日現在)

上席執行役員	山川 圭洋	執行役員	井上 和夫	執行役員	新村 誠司
執行役員	吉原 永詞	執行役員	窪田 一夫	執行役員	大久保律夫
執行役員	氏郷 敏章	執行役員	日吉 晋介		

株式の状況

発行可能株式総数	40,000,000株
発行済株式の総数	13,225,975株
	(自己株式38,025株を除く。)
株主数	5,080名

配当の状況

中間配当	行っておりません。
期末配当	1株38円 (予定)

*現在、配当の決定は通期の業績を踏まえて実施しているため、年1回の期末配当としております。

大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
関西電力株式会社	1,800	13.6
日本生命保険相互会社	1,040	7.9
星光ビル管理株式会社	938	7.1
株式会社毎日新聞社	700	5.3
ヒガシトゥエンティワン従業員持株会	593	4.5
東京センチュリー株式会社	540	4.1
株式会社西日本シティ銀行	520	3.9
株式会社星和ビジネスリンク	382	2.9
株式会社三菱UFJ銀行	364	2.8
金森滋美	201	1.5

(注) 持株数は、千株未満を切り捨て、持株比率は小数点第2位を四捨五入して表示しております。

株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
期末配当金受領株主確定日	3月31日
中間配当金受領株主確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 TEL0120-094-777 (通話料無料)
上場証券取引所	東京証券取引所 スタANDARD市場
公告の方法	電子公告により行う。公告掲載URL https://www.e-higashi.co.jp (ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、毎日新聞に公告いたします。)

(ご注意)

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。



ホームページのご案内

当社をよりご理解いただくためにも、是非ご覧ください。

<https://www.e-higashi.co.jp> ヒガシ21 検索

公式SNSはじめました!



facebook



Instagram



ヒガシ21

ヒガシ21



当社は、2006年5月25日付で、プライバシーマーク付与に関する認定を受けました。



当社は、9営業所で安全性優良事業所として認定を受けております。Gマークは優良事業所のみにも与えられる「安全」・「安心」・「信頼」の証です。

トゥエンティワン

株式会社ヒガシ21